



報道関係者各位

2007年10月16日
インフォリスクマネージ株式会社
株式会社ソフテック

ウェブアプリケーションの脆弱性自動検査『WebSiteScan』のサービスを開始 低価格でお客さまが必要なときにすぐはじめられる！オンデマンド脆弱性診断

インフォリスクマネージ株式会社（東京都品川区、代表取締役社長兼CEO：高久 勉）は、ウェブアプリケーションのセキュリティ脆弱性として上位を占めているクロスサイト・スクリプティング（1）やSQLインジェクション（2）などの脆弱性診断を自動で行うサービス『WebSiteScan（ウェブサイトスキャン）』のサービス展開を2007年10月から開始します。本サービスの提供は、株式会社ソフテック（所在地：東京都世田谷区、代表取締役社長：加藤 努）との協業により実現いたしました。

ウェブアプリケーションのセキュリティ対策は、非常に大きな関心事となっています。多発する個人情報の漏洩事件をはじめ、コンプライアンス、リスクマネジメントといった課題も加わり、ウェブアプリケーションに対するセキュリティ対策はますます重要になっています。

2007年に国内で実施された脆弱性関連情報の届出状況によると、脆弱性の原因は「ウェブアプリケーションの脆弱性」、脅威は「任意のスクリプト実行」が上位となっています。また、ウェブアプリケーションの脆弱性種類としては「クロスサイト・スクリプティング」が44%、「SQLインジェクション」が26%と全体の70%を占めており、「本物サイト上への偽情報の表示」や「データの改ざん、消去」などの脅威が報告されています。（3）

このような状況下において、さまざまな脆弱性検査サービスが存在します。ただ、検査毎に数百万元必要であったり、ハードウェア・ソフトウェアを専用に用意するなど、予算が潤沢なお客様のみが実施している状況で、いまだに十分なセキュリティ対策が施されていないウェブアプリケーションが多数存在します。

そこで、お客様の課題を解決するために開発されたのが、『WebSiteScan』です。『WebSiteScan』は、初期導入コストなし、かつ月次費用も低価格で、お客様が必要なときにウェブアプリケーションの脆弱性検査を実施します。検査レポートは、脆弱性レベルや脆弱性の内容、その対策方法をウェブにて提供します。また、セキュリティコンサルタントによる報告会の実施など、充実したサポート体制を用意することにより、ウェブアプリケーションのセキュリティを格段に向上させます。

すでに2006年9月から提供しているリモートからサーバ、ネットワーク機器の脆弱性を診断する『SiteScan2.0』との組み合わせにより、ウェブアプリケーションのみならずウェブシステム全般のセキュリティを向上させます。

<サービスの概要>

- * サービス名称 : 『WebSiteScan』
- * 提供開始日 : 2007年9月
- * 提供価格 : 198,000円(2回分) 追加99,000円(1回)(1URLが対象、1年間有効)
- * おもな特長 :

1、従来と異なる課金形態により『高いコストパフォーマンス』を実現

従来の診断ページ数による課金ではなく、URL単位での課金モデルを採用。

ページ数無制限、1URL単位¥198,000の低価格を実現！

ページ数の多いサイトでは、さらにコストパフォーマンスの高いサービスです。

2、SaaS型のサービス提供による『オンデマンドサービス』

Web管理ツールの利用により、診断タイミングを任意で設定可能。利用したいタイミングでタイマーに診断できます。SaaS(4)形式でのご提供の為、初期ハードウェア、ソフトウェアの購入は不要。Webでのお申し込みから診断、レポート結果まで、最短5分で完了します。

3、『高性能な』ウェブアプリケーション診断機能

サーバ・ネットワーク負荷低減機能により、システムへの影響を最小限に抑えました。

また、更新に手間のかかる検査ツールと違い、診断項目及びパラメータは常に最新の状態にバージョンアップされています。さらに、同価格帯の自動検査では不可能だった、重要な情報が存在するログイン後に表示されるページの診断が可能です。

4、充実した『アフターフォロー』体制

低価格帯の診断サービスにも関わらず、脆弱性をソースコードレベルで解説する報告会を開催(オプション)など充実したサポート体制をご用意しています。

(1) クロスサイトスクリプティングとは？

ソフトウェアのセキュリティホールの一つで、悪意を持ったユーザがフォームなどを通して、Webサイト訪問者が入力した個人情報を盗み出したり、悪意のあるコードを訪問者のブラウザに送ってしまう脆弱性のこと。

(2) SQLインジェクションとは？

データベースと連動したWebサイトで、データベースへの問い合わせや操作を行なうプログラムにパラメータとしてSQL文の断片を与えることにより、データベースを改ざんしたり不正に情報を入手する攻撃。また、そのような攻撃を許してしまうプログラムの脆弱性のこと。

(3) 独立行政法人 情報処理推進機構(以下IPA)の報告書

『ソフトウェア等の脆弱性関連情報に関する届出状況[2007年第2四半期(4月~6月)]』

<http://www.ipa.go.jp/security/vuln/report/documents/vuln2007q2.pdf>

(4) SaaS(サーズ)とは？

Software as a Service。ネットワークを通じて顧客にアプリケーションソフトの機能を必要に応じて提供する仕組み。SaaSを利用すれば、顧客のハードウェアにアプリケーションソフトがインストールされなくて、ネットワークを通じて随时ソフトウェアを利用することができる。パッケージ化されていない状態で、機能単位で提供されるため、用途ごとに必要最小限のサービスを利用することができる。

各社の紹介

【インフォリスクマネージ株式会社 会社概要】

商号 : インフォリスクマネージ株式会社
設立 : 1997年1月9日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 高久 勉
所在地 : 東京都品川区西五反田3-7-10 アーバンネット五反田NNビル2F
資本金 : 409,494千円(2007年8月末現在)
ホームページ : <http://www.inforisk.co.jp/>
事業内容 : 情報リスクマネジメントという視点で、企業のビジネスの根幹をなす情報システムを評価・管理し、継続性・可用性・機密性を確保することにより、企業が情報システムを最大限活用できる安定的な環境を提供しています。特にMSP(マネジメント・サービス・プロバイダ)の分野では、草分け的存在として多数の実績を持っており、今後もITILやISO27001/ISMSといった国際、国内基準に準拠したサービスを提供し、リーディングサービスプロバイダを目指します。

【株式会社ソフテック 会社概要】

商号 : 株式会社ソフテック
設立 : 1991年3月25日
代表者 : 代表取締役社長 加藤努
所在地 : 東京都世田谷区太子堂1-12-39 三軒茶屋堀商ビル
資本金 : 40,000千円
ホームページ : <http://www.softek.co.jp/>
事業内容 : より安全なシステム環境を構築する独自な技術力と総合的なコンサルティング能力を有し、お客様のシステムをセキュアにすることをミッションに、Webアプリケーション脆弱性検査ツール「WebProbe」の開発やWebアプリケーション/ネットワークシステムの脆弱性検査サービス、セキュリティ情報提供サービスの「SIDfm」など、お客様のご希望される「安全性」を実現するために必要なサービスをご提供します。

【サービスに関するお問い合わせ先】

インフォリスクマネージ株式会社 セールス＆マーケティング本部 東郷、根本
TEL : 03-5434-8860
E-mail : ms-sales@inforisk.co.jp

【本件に関する報道関係様のお問い合わせ先】

インフォリスクマネージ株式会社 経営管理本部 海老原(えびはら)
TEL : 03-5434-2600
E-mail : info@inforisk.co.jp